

社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金）

安全で快適に利用でき、みどりを育み生かす公園整備

第2回計画変更

岐阜県大垣市

平成31年3月

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

平成30年12月28日

計画の名称	安全で快適に利用でき、みどりを育み生かす公園整備												
計画の期間	平成29年度～平成33年度(5年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	大垣市												
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・大垣市みどりの基本計画において、公園整備を進めるべきと位置づけられている地区等に、誰もが安全で快適に利用できる公園を整備する。また、地球温暖化対策の一層の推進のため、公園にみどり豊かな環境を創出する。 ・丸の内公園は、大垣市みどりの基本計画において、市役所庁舎の建替えにあわせて水門川沿いに移設し、庁舎、公園、水門川が一体となる親水公園として整備を行い、子育て支援や高齢者の健康づくりなど、子どもから高齢者まで誰もが快適に利用でき、市民が集い憩う拠点としてイベント開催や市民活動の場を提供し、市役所周辺のにぎわい創出を目的とする。 												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	864	A	864	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H29当初)	中間目標値	最終目標値 (H33末)
1	都市計画区域における一人当たりの都市公園面積を、6.04㎡/人(H29当初)から6.24㎡/人(H33末)に増加 一人当たりの都市公園面積 都市公園開設面積÷都市計画区域人口	6㎡/人	㎡/人	6㎡/人
2	再編後の丸の内公園で開催されるイベントや市民活動等の団体利用件数を4件/年(整備前)から10件/年(整備後)に増加 丸の内公園で実施するイベント等の団体利用件数(年間)	4件/年	件/年	10件/年

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

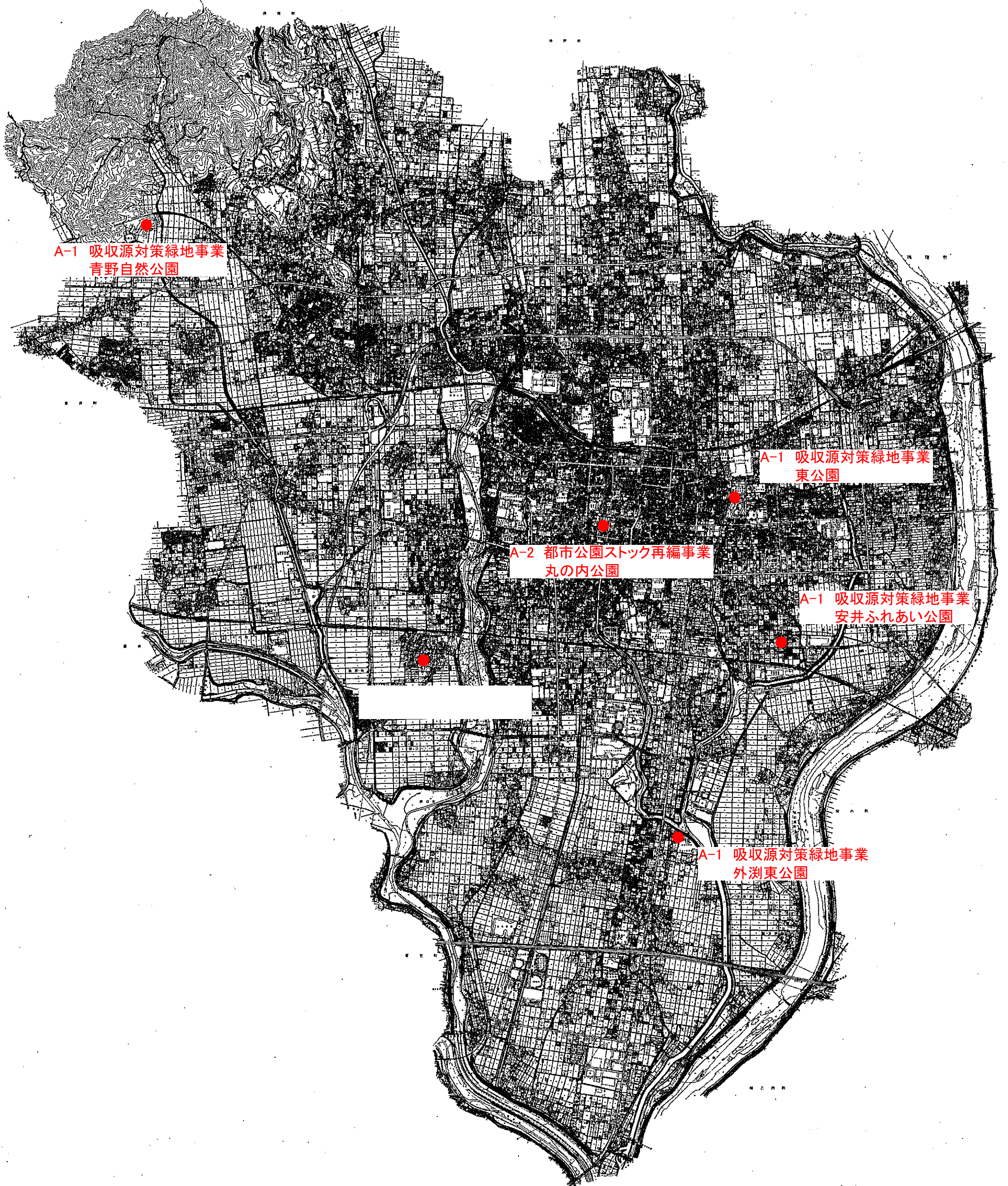
A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H29	H30	H31	H32	H33				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	大垣市	直接	大垣市	—	—	吸収源対策公園緑地事業 （大垣地区）	園路、広場、遊具等	大垣市	■	■	■	■	■	609	2.21	—	
	A12-002	公園	一般	大垣市	直接	大垣市	—	—	都市公園ストック再編事 業（丸の内公園）	丸の内公園の再編	大垣市			■	■	■	255	1.28	—	
												小計						864		
												合計							864	

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H29	H30			
配分額 (a)	10	30			
計画別流用増△減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	10	30			
前年度からの繰越額 (d)	0	0			
支払済額 (e)	10	30			
翌年度繰越額 (f)	0	0			
うち未契約繰越額(g)	0	0			
不用額 (h = c+d- e- f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					



A-1 吸収源対策緑地事業
青野自然公園

A-1 吸収源対策緑地事業
東公園

A-2 都市公園ストック再編事業
丸の内公園

A-1 吸収源対策緑地事業
安井ふれあい公園

A-1 吸収源対策緑地事業
外瀬東公園